

皮膚障害アセスメントの要点

・問診

痛みやかゆみ、しびれがないか
保湿剤やステロイド外用剤などの使用状況
日常生活に支障がないか
(ボタンの着脱、歩行、箸の使用、小銭の出し入れなど)

・皮膚の観察

観察部位

手：手背、手掌、爪、爪周囲、手首
足：足背、足底、爪、爪周囲、足首
頭：頭皮（必要があれば）
体幹：腹部、胸部、背部など（必要があれば）

観察項目

皮膚の色調
湿潤度（乾燥）
緊張度（張り）
発疹・発赤・亀裂・落屑などの病変

・病変の Grade 判定（CTCAE v4.0）

問診と皮膚の観察から、総合的に Grade 判定を行う。

Grade の定義は以下の通り。

Grade 1 軽症：症状がない，または軽度の症状がある；臨床所見または検査所見のみ；治療を要さない
Grade 2 中等症：最小限/局所的/非侵襲的治療を要する；年齢相応の身の回り以外の日常生活動作の制限*
Grade 3 重症または医学的に重大であるが，ただちに生命を脅かすものではない；入院または入院期間の延長を要する；活動不能/動作不能；身の回りの日常生活動作の制限**
Grade 4 生命を脅かす；緊急処置を要する
Grade 5 AE による死亡

Grade 説明文中のセミコロン（;）は「または」を意味する。

*身の回り以外の日常生活動作とは食事の準備、日用品や衣服の買い物、電話の使用、金銭の管理などをさす。

**身の回りの日常生活動作とは入浴、着衣・脱衣、食事の摂取、トイレの使用、薬の内服が可能で、寝たきりではない状態をさす。

有害事象共通用語規準 v4.0 日本語訳 JCOG 版より引用

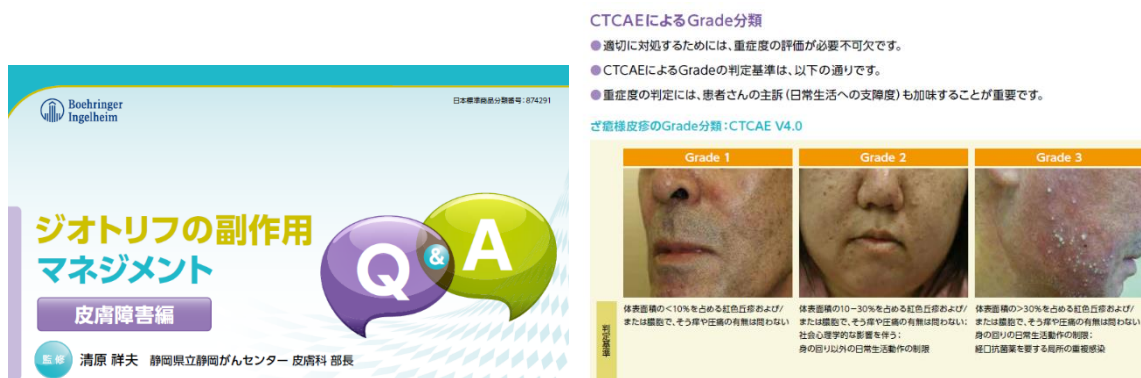
抗がん剤の副作用による各種皮膚障害の参考資料（画像付き）を以下に示す。

- ざ瘡様皮疹、乾皮症、爪囲炎：
 - 皮膚障害アトラス (<https://www.takedamed.com/medicine/vectibix/pdf/hifuatlas.pdf>)



出典：武田薬品工業株式会社 (<https://www.takedamed.com/>)

- ざ瘡様皮疹、爪囲炎：
 - ジオトリフの副作用マネジメント（皮膚障害編）
- (https://www.boehringerplus.jp/sites/all/themes/jp/nbi/pdf/product-page/gio/skin_disorders.pdf)



出典：ベーリンガーインゲルハイム (<https://www.boehringer-ingelheim.jp/>)